作成日（平成29年12月）

泉佐野保健所で貸し出しを行う

**喫煙防止対策の教材一覧**

-DVD編-

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| No. | オススメ度 | 題名 | 概要 |
| 1 | ★★★ | 肺がんに禁煙キック！【対象：小中学生向け】＜用途：喫煙防止教育＞（約30分）企画・制作：財団法人日本対がん協会（平成13年10月） | 人気格闘家K-1の角田信朗選手が、子どもたちと一緒にタバコと健康について勉強しながら進めます。タバコの害について各専門家の先生の話や実験、豊富な写真やデータをもとにわかりやすく解説しています。また、海外のタバコパッケージの警告表示等についても説明があり、日本と世界の取組みの違いも学ぶことができます。 |
| 2 | ★★★ | 今から始める喫煙防止教育（2版）【対象：小学生～大学生・一般】＜用途：喫煙防止教育＞（60分）企画・制作・発行：社団法人　日本循環器学会　禁煙推進委員会（2006年） | ・小学校1・2年用「たばこ、やめてね」（6分）・小学校3・4年用「タバコのけむりはあぶないよ！」（10分）・小学校5・6年用「タバコって本当はどんなもの？」（12分）・中学生・高校生用「考えてみよう　タバコと健康」（14分）・一般・大学生用　「タバコか健康か　あなたはどちらを選びますか」（17分）各対象に合わせた内容で、タバコの害にとどまらず、世界や日本における喫煙問題の現状等までを含んだ内容で、スライドのように授業教材として使用できる資料も入っています。 |
| 3 | ★★★ | 禁煙成功への道～あなたと、あなたの大切な人のために～【対象：高校生～大学生・一般】＜用途：喫煙防止教育と禁煙支援＞（約27分）企画・制作：財団法人　健康・体力づくり事業財団（平成20年度　健康・体力づくり視聴覚教材（DVD）制作事業） | ・「オープニング（芸能人コロッケさんの禁煙体験談）」・「タバコに含まれる3つの有害物質　ニコチン・タール・一酸化炭素について」・「慢性閉塞性肺疾患（COPD）とは」・「副流煙の有害性」・「禁煙による健康改善」・「禁煙を実現するための市販薬」・「未成年者の喫煙」・「妊婦と赤ちゃんをもつ両親の喫煙」・「禁煙外来～治療開始から禁煙成功まで～」専門家による解説、わかりやすい映像やイラストでタバコの害から禁煙治療について短くまとめられています。データ・グラフは資料として使用できます。 |
| 4 | ★★☆ | 川柳でつづる　新・禁煙法【対象：大学生・一般向け】＜用途：禁煙支援＞（約11分）制作：ノバルティス　ファーマ株式会社 | ・「喫煙における問題（日本・諸外国の喫煙率、死亡率等がデータで示されています）」・「禁煙のメリット（禁煙後の年数と肺がん死亡率の関係、禁煙年数と虚血性心疾患死亡率の関係等）」・「ニコチン置換療法（やめにくくする2種類の依存、よくみられる離脱症状、ニコチン貼付薬等）」・「ニコチネルTTSの使い方」・「禁煙成功のポイント（離脱症状とその対処法、吸いたい気持ちをコントロールするポイント、禁煙継続のためのコツ等）」　冒頭の川柳がポイントです。 |
| 5 | ★★★ | 禁煙ステーション　禁煙の旅に出かけよう！～ニコチネルTTSをご使用になる方へ～【対象：大学生・一般向け】＜用途：禁煙支援＞（約25分）監修：奈良女子大学教授　医学博士高橋裕子企画：ノバルティス　ファーマ株式会社 | ・「禁煙を始めよう-禁煙による身体の変化-」：禁煙開始後の身体の変化、タバコ依存のメカニズム・「まずは一週間」：ニコチン依存のメカニズム、離脱症状、ニコチン依存度チェック、ニコチンパッチ製剤の使い方・「油断禁物の一年間」：再喫煙のメカニズム、吸いたくなった時の応急処置、酒席での対処法、禁煙後の体重増加について・「目指せ！生涯禁煙」：再喫煙防止のアドバイス（コツ）、禁煙支援のコツイラストや映像によるわかりやすい説明、高橋先生による丁寧な解説があり、各項目ごとに端的にまとめられています。 |
| 6 | ★★☆ | 動画で見る禁煙治療のための標準手順書-「ニコチン依存症管理料の概要」＆「禁煙治療の流れ」-【対象：医療機関向け】＜用途：禁煙支援＞（約13分）制作：日本循環器学会/日本肺癌学会/日本癌学会/第3次対がん総合戦略研究班（2007.4） | H18年4月より禁煙治療が保険適応となり、「禁煙治療のための標準手順書」が作成されました。それに基づき、ニコチン依存症管理料の概要について、点数や対象患者の条件、施設基準、算定用件がわかりやすく説明されています。また「禁煙治療の流れ」では、手順書に基づき禁煙治療に算定される12週に渡る計5回の禁煙治療において、一般診療における対象者のスクリーニング（問診・診察項目）から、初回診察そして再診の内容（診察時のポイント等）までを簡単にまとめられています。　　　　　　　　　　　　　　　　　　（※改訂前の標準手順書になります） |